



「蛭川女性はぐるまの会」より

引き幕を寄贈していただきました

蛭川の婦人会として長らく活動してみえた「蛭川女性はぐるまの会貸衣装部」が解散となり、その貴重な事業費や営業益などを蛭川公民館に寄付していただきました。今回は、その寄付金で蛭子座ホールの舞台用引き幕を設置しました。芸能祭や諸行事の折にご活用ください。

また、ヨガマットも傷んでいたのが同時に買い替えました。健康づくりのためにご利用いただきたいと思います。

本当にありがとうございました。



生まれかわったひとつばたご

ひとつばたご広場前で祭りのシンボルとしても昔から人々の目に馴染んできたひとつばたごの巨木がついに枯れてしまいました。しかし、その木が、振興会などの協力で丸太イスになってよみがえりました。子ども達も楽しそうに利用しています。また、公民館前の石畳は、割れやすいので石畳を守るためのハザードとしても役立っています。



文化協会の皆様へ

会員の皆様、いかがお過ごしでしょうか。コロナウィルスの感染が拡大して、早いもので2年目も後半に差し掛かってしまいました。会員の皆様には、活動をしたくても行動の自粛を余儀なくされ、ウズウズしておられることと思います。明けない夜は無いと言われる。その時を楽しみに日頃から作品の製作や芸事の稽古に力を注いでおられることと思います。ワクチン接種が進み、患者の数もだんだん減少傾向となっておりますが、第6波の流行がささやかれております。皆様も十分に注意をしていただき、それぞれの道で頑張ってください。

蛭川文化協会 会長 田口正孝

コロナ禍で文化的な活動も影響を受けています。こうした状況を憂い、文化協会長の田口さんが協会員の皆様に寄稿していただきました。コロナ禍からの復活とともに団体や会員が増え、若い人達の新しいサークルなどもできるといいですね。

公民館講座・なんでも塾 講師募集！

蛭川公民館では、市民のための公民館講座や子どものためのなんでも塾を提供しています。年々新たな講座を開いており、来年度も新たな講座や塾を開くために準備を始めています。

「こんなことを学びたい。」「あの人の知識や技を習ってみたい。」「こんな講座を開きたい。」「こんなことを子ども達に伝えたい。」ということはありませんか？そうした願いをお寄せいただき、コロナ後のみなさまの豊かなくらしづくり・地域づくりにつないでいきたいと考えています。開催は、1回だけでも通年でも構いません。ぜひ蛭川公民館までお知らせください。

◇問い合わせ／連絡／申し込み先
 蛭川公民館(蛭川総合事務所)
 Tel 45-2211 Fax 45-2477

二宮金次郎

コロナ禍の影響で昨年の実施を延期していた中津川文化会館のお届け公演「二宮金次郎」の上映がようやく決定しました。

**映画上映
決定**

蛭川とも縁の深い人物です。詳しくは「公民館だより令和3年夏号」(中津川市ホームページでも見られます)をご覧ください。

日時 3月13日(日) ①10:30 ②14:00 ③18:30

場所 蛭川公民館蛭子座ホール 全席自由

料 一般1000円

友の会(900円 小中生無料)

☆多数の方のご来場をお待ちしております。(要感染対策)



カワニナの放流

10月21日蛭川保育園の年長さんが、そして、10月31日には一之瀬自治会がカワニナを放流してくれました。来年ホタルがたくさん観られるといいですね。放流希望のある自治会や子ども会がありましたら、蛭川公民館までご連絡ください。



編集子

▽近所の畑では白菜が大きく成長しています。毎年のようにその成果をマイカ祭で披露してみえる方が、出品の機会を今年も失い本当に残念でした。▽我家では、妻が野菜作りを始めました。初めは素人だからできなくても仕方ないぐらいにしか思っていました。パプリカなどじゃれた野菜をものにするなどいささか驚きました。▽人から習ったり、ネットで調べたりするなどの手段はあちらこちらに散らばっています。都会ではこうもいらないかもしれませんが、蛭川では、土地もノウハウもその気になれば何とかなるようです。▽これは無理ですが、私もせめて実のなることに取り組みたいと思います。

